unify
東日本ユニオンNIIGATA
http://niigatachihon.yukigesho.com/
2020年6月19日発行
第84号（通巻427号）
JR東日本労働組合新潟地方本部
発行者:星山 圭　編集者:教育・広報部

6月18日付 申24号 「熱中症を予防できる労働環境」を求める！

地本は申１号「熱中症を予防できる労働環境を求める緊急申し入れ」において新潟支社と熱中症予防について議論を行ってきました。2020 年度夏期においては新型コロナウイルスへの感染を防止しつつ、熱中症をいかに予防していくかという新たな課題が考えられ、先手を打つ対策を講じる必要があります。

私たちはいかなる状況下でも熱中症を社員の誰からも発生させてはならない認識のもと申 24 号 2020 年度「熱中症を予防できる労働環境」を求める申し入れを新潟支社に提出しました。

■ 申24号 申し入れ項目 ■

１．新潟支社における２０２０年夏季の熱中症予防に関する取り組みを明らかにすること。
２．予算措置を行い、各現場の熱中症予防に関する取り組みを支援する仕組みを構築すること。
３．新潟支社危機管理本部指示第Ｎ−１８７（５月２９日付）「５．マスク着用について」における「マスクをはずすようにすること」に対する考え方を下記の業務別に明らかにすること。
①接客を伴う業務（出改札・輸送・運転士・車掌）
②屋外作業の業務（設備系統）
③屋内作業の業務（検修）
④企画部門・内勤業務
４．社員が業務中に水分補給を行うことに対して会社が責任を持つこと。
５．熱中症対策に効果の高いマスクを貸与すること。
６．越乃 shu＊kura の運転台に冷房装置を設置すること。
７．長時間停車を伴うＥＬ・ＤＬでの熱中症対策に対する考え方を明らかにすること。
８．Ｅ６５３系運転台の冷房を強化すること。
９．Ｅ１２７系の乗務員室に扇風機を設置すること。
１０．Ｅ１２７系の乗務員室の全面ガラスのフィルムを遮熱・遮光できるものとすること。また、遮光板をＥ１２９系と同様のものとすること。
１１．９項及び１０項の対策が完了するまでの間はＥ１２９系に置き換えて運用すること。
１２．新潟運輸区他区休憩室に個別に温度調整ができる空調設備を新設すること。
１３．会津若松駅留置の２３５Ｄについて発前予冷を行うこと。